

18 みよし市産業まつり

- 【期 日】 令和元年 11 月 3 日（日）9:20～14:30
【会 場】 愛知県みよし市 緑と花のセンター さんさんの郷
【来場者】 39,000 人（主催者発表）
【内 容】 以下の通り

森林整備協定を締結している愛知中部水道企業団管内各自治体で開催される「産業まつり」の一つであるみよし市の産業まつりに、今年も出店いたしました。

会場では、天然芝の広場において農業まつり・商工まつりが、少し離れた広場において子ども会まつりが、そして、駐車場にて防災コーナーが開設されていきました。木曽広域連合ブースは、みよし市と姉妹都市である木曽町、北海道士別市のブースの並びで『箸づくり体験』と観光パンフレットの配布を行いました。

箸づくり体験は、開始当初 3 セットで対応していましたが、1 時間ほどすると申し込みが続き、お待ちいただく方が出られたため 4 セットで対応をするようになりました。午前 26 名、午後 17 名の合計 43 名にご参加いただき、予約をされて行かれる方も見受けられ、終了間際まで賑わいました。家族連れのほか小学生の友人同士の参加者も多く、かんなの刃に気を付けながら箸づくりを行っていました。

みよし市と友好提携のある木曽町からは、木曽町商工会三岳支部、中善酒造店、芳香堂、長野県製菓、喜しろう、みたけグルメ工房など（順不同）がテント 4 張のブースで特産品の販売や観光 PR を行っており、各事業者の販売品はイベント終了前には大半の品が売り切れていました。

このほか、みよし市と交流のある北海道士別市からも出展があり、毎年好評のジャガイモなど農産物の即売は、今年も早々に売り切れていました。また、地元消防署のはしご車体験や自衛隊からの出展、飲食関係の各ブースも長蛇の列が出来ていました。

☆ 当日の様子



オープニングセレモニー



木曽広域連合ブース



箸づくり体験の様子



愛知中部水道企業団ブース



木曽町ブース



木曽町ブース (2)